

入院診療計画書（クリニカル・マップ）

年 月 日

経尿道的前立腺切除術（HoLEP）の予定表

患者氏名

様

主治医サイン

担当看護師サイン

患者サイン

地域医療支援病院

社会医療法人鴻仁会

岡山中央病院



日時	月 日	1 月 1 日 時 分	来院	1 月 2 日	1 月 3 日 ～ 1 月 4 日	1 月 5 日 ～ 1 月 6 日
経過	外来受診日	入院日（手術前日）	手術前	手術後	手術後1日目～2日目	手術後3日～4日目
達成目標	①説明の内容について不明なことがなく、十分に理解できている ②不安なことが最小限になっている	①手術に備えての準備が整っている ②ゆっくり休息ができる 予定通りの準備が整っている	①手術の準備が整う ②不安なことが最小限になっている	①手術後の経過や処置などに疑問や不明なことがない ②苦しいことがない	早期にベッドから離れて歩行できる	ベッドから離れて歩行できる
治療 薬剤 （点滴・内服）	お薬は普段通り内服して下さい 口中止する薬があります 月 日～手術後指示があるまで 薬名（ ）	お薬は普段通り内服して下さい 口中止する薬があります 月 日～手術後指示があるまで 薬名（ ）	①手術着に着替えをします ②弾性ストッキングをはきます ③点滴をします	①続けて点滴があります	①続けて点滴があります 終了後針を抜きます ②便を軟らかくする薬を内服します ③普段通りの内服を再開しましょう。中止している薬は医師の指示のもと再開します	
検査処置	血液検査と尿検査があります			①心電図モニターがついています ②酸素マスクがついています ③膀胱を生理食塩水で持続的に洗浄します	①心電図を外します ②採血があります ③血尿が強くなければ膀胱の洗浄は終了します	尿の管が抜けたら排尿後に残尿の有無を機械で調べます。
安静度			お部屋で静かに過ごします	ベッド上安静です	許可が出れば歩行可能です	
食事	普段通りの食事をしましょう	夜9時以降は 絶食 です 水分摂取（水・お茶・スポーツ飲料）は構いません	食事は禁止です 水分（水・お茶・スポーツ飲料）は手術3時間前まで飲むことができます 手術時間は入院後担当看護師よりお知らせします	食事も飲水もできません。うがいは可能です	普段通りの食事ができます 水分を1000～1500ml 飲みましょう	
清潔	お風呂・シャワーに入きましょう	お風呂・シャワーに入きましょう		洗面の介助します	体拭き、更衣の介助をします	主治医の許可があってからシャワー浴ができます
排泄		トイレの場所を案内します。 場合によっては尿を見せていただく事があります		尿道に管が入っています。止血のために管が牽引固定される事があります。医師の指示のもと解除します 排便の際はお知らせください		①主治医の許可ができれば尿の管が抜けます ②1回目の尿は看護師に見せて下さい ③尿の管が抜けたら、飲水量と尿量を測定し記載してください。 ④尿漏れの量も測ります ⑤排尿後の残尿を測定します。排尿後は処置室にお越し下さい
患者さま 及び ご家族への 説明	手術前の説明をします 分からないことがあれば、遠慮なくお尋ね下さい	入院準備をしましょう 尿取りパット ※お酒は控え、十分睡眠をとりましょう ①ご自身が運転する車での来院はご遠慮ください ②自転車での来院は禁止です ③来院時間にはゆとりをもってお越しください ④病棟内の案内をします ⑤書類とお薬、お薬手帳をお渡し下さい ⑥看護師がパンフレットで手術までの流れについて説明します	手術中、ご家族は病室で待機して下さい	①主治医より手術後の説明があります ②手術後は、体を起こしたり 頭を上げたりしないで寝返りを打つ程度にしましょう。 6時間経過後、血尿の状態を確認してから60度までのベッドアップが可能になります ③頭痛や嘔気、痛みなどがあれば 早めにお知らせください ④尿の管により尿道の不快感が強い場合はお知らせください	①尿の管が抜けないように注意して動きましょう ②水分をしっかりととりましょう ③痛みがあれば早めにお知らせください	①水分をしっかりととりましょう ②薄い血尿は3週間程度持続することがあります。尿量・出方・勢い・色をよく観察しましょう ③陰部は清潔に保ちましょう ④便秘をしないようにしましょう ⑤尿の管が抜けたらパンフレットに沿って骨盤底筋運動を行いましょう
実施サイン	説明日 月 日					

注） 病名・入院期間等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。ご不明な点がございましたら、気軽にスタッフにお尋ね下さい。

入院費用は約 円です

※部屋代は含みません

2019.6.18 改定

患者氏名 様

日時	1 月 6 日 ~	
経過	手術後4日～退院日	退院後～次回受診日
達成目標	①ベッドから離れて歩行できる ②退院後の日常生活の注意点がわかる	血尿が強くないよう生活できる
治療 薬剤 (点滴・内服)		
検査処置	排尿後に残尿がないか調べます	
安静度		
食事		
清潔		
排泄	①尿量をはかり、メモしましょう ②尿漏れの量もはかりましょう	①尿漏れが続く時はパットやリハビリパンツを使用しましょう ②骨盤底筋運動を続けて行いましょう
患者さま 及び ご家族への 説明	①水分をしっかり摂りましょう ②淡い血尿は3週間程度持続することがあります。尿量・出方・勢い・色をよく観察しましょう ③下腹に力を入れるような仕事や激しい運動は次回受診日まで避けましょう ④退院後自転車やバイクはなるべく控えましょう ⑤陰部は清潔に保ちましょう ⑥便秘をしないようにしましょう ⑦尿の管が抜けたらパンフレットに沿って骨盤底筋運動を行いましょう	左記事項に注意し、生活しましょう ～お問い合わせ先～ 岡山中央病院・泌尿器科 TEL (086) 252-3221 夜間・緊急時には 岡山中央病院救急外来へ
実施サイン		